

報道各位

2019年11月15日

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館

アーティゾン美術館で現代美術展

— 同時開催で新収蔵クレー 24 点を一挙公開

会 期：4月18日(土)～6月21日(日)

展示室：6F ジャム・セッション 石橋財団コレクション× 鴻池朋子
 鴻池朋子 ちゅうがえり

5F 第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示帰国展
 Cosmo-Eggs | 宇宙の卵

4F 特集コーナー展示 (4F)
 新収蔵作品特別展示：パウル・クレー

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館(館長 石橋 寛)は、2020年1月18日(土)から開館記念展「見えてくる光景 コレクションの現在地」を開催しますが、この開館記念展に続いて開催する展覧会の概要をご紹介します。

2020年4月18日(土)からは、展示室6Fから4Fまで各フロア個別の展覧会を同時に開催します。これにより、ジャンルの異なる3つの展覧会を一度にお楽しみいただけます。

また当館では印象派や日本近代洋画をより充実させるとともに、抽象画を中心とした20世紀美術、現代美術、日本の近世美術などコレクションの地平を広げています。このたびの展覧会では20世紀美術、現代美術作品を展示します。

さらに開館記念展から導入する「ウェブ予約チケット」をご購入頂くことで、6F・5F・4Fにて開催する3つの展覧会を1,100円(税込)にて鑑賞頂けます。また、大学生以下の方、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料です。

入館料 (税込)

	一般	大学生・専門学校生・高校生	障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名	中学生以下の方
ウェブ予約チケット	1,100円	無料 要予約		無料 予約不要
当日チケット (窓口販売)	1,500円	ウェブ予約をされない場合は「当日チケット」(一般)をご購入ください。		

*ウェブ予約チケット：各入館時間枠の終了10分前まで販売 *当日チケット：ウェブ予約チケットが完売していない場合のみ販売

展示室：6F ジャム・セッション 石橋財団コレクション× 鴻池朋子

鴻池朋子 ちゅうがえり

会期：2020年4月18日(土)～6月21日(日)



瀬戸内国際芸術祭 2019 展示風景

「ジャム・セッション」は石橋財団コレクションと現代美術家の共演です。その第1回に、芸術の根源的な問い直しを続け、精力的に活動するアーティスト鴻池朋子を迎え、それまで美術館では不可能であった事へのチャレンジ、拡張を試み、芸術の生態系をトータルインスタレーションで表現します。

「人間は一匹の動物として一人一人全部違う感覚で世界をとらえ、各々の環世界を通して世界を眺めている。それらは一つとして同じものがない。同じ言葉もない。同じ光もない。芸術がそのことに腹をくくって誠実に取り組めば、小さな一匹にとって世界は官能に満ち、やがて新たな生態系が動きだす。イリュージョンを言語にすり替えず、日々出会うものたちをしっかりと手探りし、遊び、粛々と自分の仕事をしていこう。」(鴻池)

展示室：5F 第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 日本館展示帰国展

Cosmo-Eggs | 宇宙の卵

会期：2020年4月18日(土)～6月21日(日)



日本館展示風景

撮影：ArchiBIMing / 写真提供：国際交流基金

ブリチストン美術館及び石橋財団の創設者 石橋正二郎は、1956年にヴェネチア・ビエンナーレ日本館を建設寄贈しました。そして石橋財団は近年、日本館への支援を行っています。当館では、日本館での展示の成果を広く日本国内でも紹介するため、帰国展を開催します。

2019年5月に開幕した第58回国際美術展（5月11日～11月24日まで開催）では、日本館はキュレーター 服部浩之のもと「Cosmo-Eggs | 宇宙の卵」と題し、美術家、作曲家、人類学者、建築家という異なる専門分野で活躍する4名のアーティストによる作品展示を行っています。本帰国展では、キュレーターやアーティストとともに日本館展示を再構築し紹介します。

アーティスト：下道基行（美術家）、安野太郎（作曲家）、石倉敏明（人類学者）、能作文徳（建築家）

展示室：4F 特集展示コーナー

新収蔵作品特別展示：パウル・クレー

会期：2020年4月18日(土)～6月21日(日)



パウル・クレー 《羊飼い》1929年 石橋財団アーティゾン美術館蔵

新収蔵のパウル・クレー作品 24 点を一挙公開いたします。クレーが分離派展や「青騎士」に参加していた 1910 年代から、バウハウスで教鞭を執っていた 1920 年代を経て、没する前年にあたる 1939 年まで、その画業の多くの部分をカバーするコレクションです。



アーティゾン美術館外観

■アーティゾン美術館

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館は、1952年に創設されたブリヂストン美術館を前身とし、2015年5月から建て替えのため長期休館していましたが、2019年7月の館名変更を経て2020年1月18日(土)に開館します。旧美術館と同じ東京・京橋の地に、約2倍の展示面積と最新の設備を伴い、さらに古代美術、印象派、日本の近世美術、日本近代洋画、20世紀美術、そして現代美術まで視野を広げ、美術の多彩な楽しみを提供します。

開館時間：10：00～18：00（毎週金曜日は20：00まで）

*入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日（5月4日は開館）

入館料（税込）：日時指定予約制・ウェブ予約チケットの購入は美術館ウェブサイトより

一般ウェブ予約チケット1,100円、当日チケット（窓口販売）1,500円、学生無料（要ウェブ予約）

*ウェブ予約チケットが完売していない場合のみ、美術館窓口でも当日チケットを販売します。

*中学生以下の方はウェブ予約不要です。

アーティゾン美術館

〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-2

TEL: 03-5777-8600（ハローダイヤル）

<https://www.artizon.museum>

■本プレスリリースについてのお問合せ先

「アーティゾン美術館第2期展覧会」広報事務局（株式会社OHANA内）

担当：高橋・細川・妹尾

TEL: 03-6869-7881 FAX: 03-6869-7801

E-mail: artizon-pr@ohanapr.co.jp

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5F

■公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館についてのお問合せ先

アーティゾン美術館 広報部

TEL: 03-3563-0241 FAX: 03-3561-2130

E-mail: publicity@artizon.jp

〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-2